

# 第9次森町総合計画について

第9次総合計画の策定にかかる諸条件等について以下に整理します。

計画づくりの背景等	<div>1. 計画策定の背景・目的</div> <div>○森町では、平成18年度を初年度とし平成27年度を目標年次とする「第8次森町総合計画」において、「ええら森町！」～みんながチカラの郷づくり 古きをいかして新しきをつくる～ を将来像に掲げ、その実現に向けてまちづくりを進めてきました。</div> <div>○我が国の社会経済状況は、少子高齢化や人口減少の急速な進行による人口構成の変化、自然災害をはじめとする様々なリスクに対する危機管理意識やエネルギー・環境問題に関する意識の高まりなど、大きく変化しています。また、「地方創生」や、参画と協働によるまちづくりの更なる推進が求められるなど、地方自治体を取りまく状況も変化してきました。</div> <div>○このような現状を踏まえ、また第8次総合計画の期間満了を迎えることから、今後の新たな町政の中長期的な指針となる「第9次総合計画」を策定します。</div> <div>＜計画策定の6つの視点＞ （策定方針）</div> <div>①町民と行政との協働作業での策定      ③まちづくりの基軸となる戦略的な計画      ⑤簡潔で読みやすい形態</div> <div>②全職員の参加を基本とした策定      ④地方創生の実現に向けた計画      ⑥各種計画との整合性</div>				<div>2. 計画の構成と期間</div> <div>○本計画は、「基本構想」及び「基本計画」により構成し、計画期間を平成28年度から平成37年度までの10年間とします。</div> <div><div>基本構想</div>町の「将来像」を掲げ、まちづくりの柱となる「基本目標」、それらを達成するための基本理念等を示す。</div> <div><div>基本計画</div>基本目標を達成するために必要な施策の基本的な方向とともに、計画の推進にあたって留意すべきことなどを提示する。</div>
-----------	---	--	--	--	--

# 第9次森町総合計画（基本構想）の構成

総合計画の基本構想に示す将来像や基本目標の設定について以下に整理します。

